

# 洪水，高潮避難地図 (ハザードマップ) を作成しました

～ 9月に関係自治会に全戸配布します～



## ■避難地図 (ハザードマップ) とは

洪水や高潮による浸水区域や避難に関する情報を分かりやすく提供し、人的被害を防ぐことや、これをもとにして地域の防災力を向上していただくことなどを目的として作成されるものです。

## ■今回作成したハザードマップは

有帆川の堤防が決壊して発生する洪水被害と、台風による小野田地区(有帆川河口から本山岬までの区域)の高潮被害の2種類です。

- ①有帆川の洪水被害は、24時間で295mmの雨が降った場合の想定(100年に1回程度起こる可能性のある洪水)で作成されています。
- ②小野田地区の高潮被害は、過去最大級の枕崎台風(昭和20年9月17日～9月18日終戦直後を襲った猛烈台風)が山陽小野田市に最も危険なコースで襲来し、潮位は大潮の満潮という最悪の想定で作成されています。

今回のハザードマップは最悪の想定で作成されており、また、小野田地区は市街地のほとんどが干拓地であるため、浸水区域が広範にわたっているのが特徴といえます。防災関係機関の活動はもとよりですが、万一の場合には隣近所の助け合いや地域の防災活動が必要となります。是非自治会などを中心とした自主防災の組織づくりをお願いします。

## ■配布について

9月1日の自治会便で関係自治会に全戸配布します。

【有帆川洪水避難地図】有帆，高千帆及び高泊校区  
【高潮避難地図】小野田，須恵，赤崎及び本山校区

また、他の地区の方で希望される方は、本庁総務課，山陽総合事務所，南支所，埴生支所に9月1日以降に準備していますのでお申し出ください。

## ■今後の予定

今後、平成19年以降に厚狭川の洪水，他の地区の高潮ハザードマップを順次作成していきます。

8月25日(金)に自治会長さんを対象とした説明会を実施します。詳細のご案内は別に送付します。

**【問い合わせ先】総務課 (☎ 82-1122)**

## 封筒や公用車に 有料広告の掲載を始めます！

市ではすでに広報やホームページで広告募集を始めていますが、更なる収入の確保を図るため、市が発行する納税通知書などの封筒や公用車にも有料広告を募集します。広告宣伝を考えている事業主の方は、ぜひご検討ください。

なお、詳細については9月または10月の広報紙およびホームページでお知らせします。

**■問い合わせ先 行政改革課 (☎ 82-1135)**



## ごみを出すときの ワンポイントアドバイス

**■問い合わせ先 環境課 (☎ 82-1143)**

庭木などの剪定ごみは、一本あたり直径15cm，長さ50cm以内に切った状態で、ひもなどで束にし、ごみ指定袋には入れずにそのまま出してください。草や葉っぱはよく泥を落として、ごみ指定袋に入れて出してください。  
※「燃やせるごみ」の日に出してください。

